

かわら 版

みんなで守り、育て、未来に残そう 地域を支える生活交通



公共交通の

利用状況について

市内には、バスや鉄道などの様々な公共交通が走っています。今号では、それぞれの利用状況についてお知らせします。

路線バス（民間）

井笠鉄道の井原～福山線と井原～笠岡線の井原市内での1便あたり利用者数（平日・休日を含めた平均）は、それぞれ4・7人、9・7人となっています。

北振バスの井原～芳井方面は2・8人、井原～美星方面は2・9人、美星～矢掛方面は1・6人が利用しています。備北バスの井原～高梁線は、

平日のみの運行で1・5人となっています。

あいあいバス

井原地区では、野上線とぶどうの里線の利用者が1便あたり10人前後と多いですが、その他の路線は概ね5人程度となっています。

芳井地区は、2路線とも5人弱の利用があります。美星地区は、3路線とも1人を下回っています。

【路線バス（民間）1便あたり平均利用者数（H23）】

事業者	路線・方面	平日便数*	利用者数
井笠鉄道	井原～福山線	58便	4.7人
	井原～笠岡線	52便	9.7人
北振バス	井原～芳井方面	38便	2.8人
	井原～美星方面	10便	2.9人
	美星～矢掛方面	23便	1.6人
備北バス	井原～高梁線	4便	1.5人

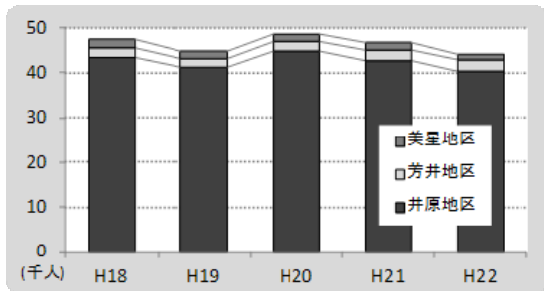
※H23年11月に実施した乗降調査による *往復計
※井原市内のバス停の利用人数のみ集計

【あいあいバス1便あたり平均利用者数（H22）】

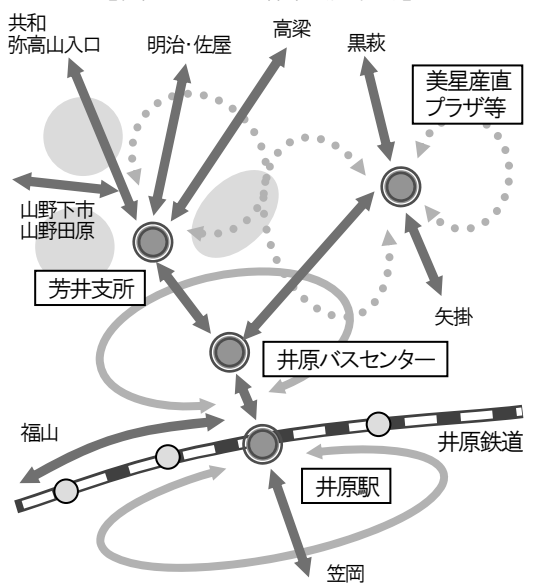
地区	路線・方面	平日便数	利用者数
井原地区	田中美術館線	4便	3.3人
	嫁いらず観音線	7便	5.0人
	馬越恭平線	7便	4.1人
	北条早雲線	4便	5.7人
	野上線*	3便	9.4人
	ぶどうの里線*	2便	12.3人
芳井地区	子守唄の里線*	2便	6.8人
	天神峡線**	3便	3.9人
美星地区	ごんぼう村線**	2便	4.9人
	黒木・星田線	1便	0.4人
	黒萩・八日市線	1便	0.9人
	鬼ヶ嶽線	1便	0.8人

※H22年度の実績 **隔日運行路線

【あいあいバス利用者数の推移】



【現在の公共交通体系（概略図）】



← 路線バス（民間） ● 予約型乗合タクシー
 ← あいあいバス（井原地区）
 ← あいあいバス（芳井地区・美星地区）

年度別の推移をみると、全体の9割以上を占める井原地区7路線の利用者数は、ここ2年連続して減少しており、平成22年度で4万4千人です。芳井地区は微増、美星地区は減少傾向となっています。

井原鉄道

井原市内4駅の1日あたり平均乗車人員は約517人で、このうち井原駅が約6割を占めています。

【井原鉄道各駅の1日あたり平均乗車人員（H22）】

駅名	乗車人員
早雲の里往原	104人
井原	306人
いずえ	26人
子守唄の里高屋	81人
計	517人

※井原鉄道利用実態調査報告書（H22）による

裏面に続きます

こうした現状を踏まえ、井原市公共交通会議では利用促進に向けた取り組みを行っています。裏面では、本年度の主な取り組みを紹介します。

利用促進に向けた取り組み

1 10月10日(祝) 「公共交通祭り」を開催しました

井原市公共交通会議では、市民の皆様が公共交通に親しんでいただき、生活交通を見直すきっかけの場とすることを目的に、「公共交通祭り」を開催しました。

井原駅前広場では、バスやタクシーの車両展示のほか、井原市の公共交通の歩みを紹介したパネル展やバスの乗り方教室の開催、また、公共交通×クイズ大会、公共交通に関する情報提供などを行いました。



また、井原鉄道車両基地において「公共交通祭り」の一環として開催した「井原鉄道基地喜知祭り2011」では、列車運転体験やトロツコタイムトライアルなどのイベントのほか、井原駅との間を結ぶ無料の臨時列車を運行したこともあり、例年を上回る大勢のお客様にご来場いただきました。

当日は好天に恵まれ、また、「どんぶりもの」でグルメ対決をするイベント「あちやんぐルメグランプリin井原」が同時開催されたこともあり、お子様や家族連れで賑わいました。



お越しいただいた方の感想

- 古い写真がたくさんあって、懐かしいなあ
(パネル展を観たご夫婦)
- 普段は外出に自動車を利用し、子どもをバスに乗せる機会がないので、子どもによい勉強になった
(バスの乗り方教室に参加した母親)



2 「バス体験学習会」を開催しています

井原市公共交通会議では、子どもたちにバスに親しんでもらい、バスの将来的な維持継続に向けた利用促進に繋げることを目的としてバス体験学習会を開催しています。



11月と12月には、出部小学校、木之子小学校、井原小学校の3校で開催しました。小学生は、実際の車両を使って、整理券の取り方、運賃の支払いなどの乗降方法や、車内ではふざけたり、騒いだりして他の人に迷惑をかけてはいけないことなどの乗車マナーを学びました。



小学生の声

こんどは、動いているバスに乗ってみたい!



また、交通安全について、「バスから降りるときは、飛び出したりせず、左右をよく見てから降りること」や、「バスの前には運転手から見えない場所があること」を、バスの前に立ったり、運転席に座ったりして確認しました。
今後も、申込に応じて開催していきます。



これからも、こうした意識啓発や利用促進策のほか、路線・ダイヤの見直しなどに取り組んでまいります。